



# 津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 Tel 288-7420

令和4年11月9日(水) NO.7



校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心

## 「信じる」

校長 永井 隆和

朝夕めっきり肌寒くなり、校庭の木々も色づき始めました。先般の学校祭では、コロナ禍の中、後期生徒会執行部が中心となり、万全の状態ではない中、会場にいない級友の分まで精いっぱい力を出し、3年ぶりの全学年による合唱コンクール開催など思い出に残る学校祭を創り上げてくれました。この学校祭での様々な挑戦を通して経験したことを、今後の学校生活に生かし、自分なりの目標に向けて頑張りたいと思います。

しかし、これまで高めてきた団結力や果敢に挑戦する力が、行事が終わったとたん、感じられなくなるようでは学校行事を行った意味がありません。皆さんには、自分を表現する楽しさや同じ目標に向かって努力する力を維持・継続させてくれることを願っております。

さて、11月に入り、これからは学校全体で学習、進路に集中していかなければならない時期となりました。3年生の皆さんは、高校入試に向けて、より一層本気で受験モードに切り替え、「あの時、もう少しがんばっておけばよかった」という後悔が残らないように、また1・2年生も同様に残された時間を「夢」や「目標」に向かって一生懸命に頑張りたいと思います。



そのエールの意味も込めて、あの「スイミー」を日本語訳した詩人の谷川俊太郎さんの「信じる」という詩を紹介します。

### 「信じる」

笑うときは 大口あけて おこるときには 本気でおこる  
自分にうそがつけない 私  
そんな私を 私は 信じる  
信じることに理由はいらない



地雷をふんで 足をなくした子どもの写真  
目をそらさずに 黙って涙を流したあなた そんなあなたを 私は 信じる  
信じることでよみがえるいのち



葉末の露が きらめく朝に 何をみつめる小鹿のひとみ  
すべてのものが日々新しい そんな世界を 私は 信じる  
信じることは 生きるみなもと

「谷川俊太郎 作詩」

先日、ある先生が校長室に掲示してあるこの詩を見てぽつり、「この詩好きなんです。」と。「『おこるときには本気でおこる 自分にうそがつけない 私』、この言葉が、自分を勇気づけてくれる気がするんです。」と話してくれました。彼の言葉から、自分や周りの人を信じるからこそ、希望やあきらめない気持ちを持ち続けていられる命のもと、生きるための力のもとと思えました。そして、足をなくした子どもの写真を見て涙を流す人を見た瞬間、美しい心を持っている人と感じ、その人を信じられるのです。

「信じる」とは昔から変わらない深い感情です。人は、自分や周りの人を信じなければ生きていけません。難しい時代だからこそ「信じる」の大切さがよみがえってきます。生徒、保護者の皆さん“ピンチの時こそチャンス”ととらえ、お互い力を合わせて何ごとにも挑戦していきたいと思えます。

今月7日(月)は立冬でした。ますます寒い日が増えてきます。風邪をひかないよう、インフルエンザ、コロナ対策も気を抜かず、健康管理に注意していきましょう。そして、交通事故には十分注意して、自転車マナーを守り、登下校の安全にも努めましょう。実りの多い11月となるよう、皆で頑張っていきましょう。

保護者の皆様には、今後とも本校の学校運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。(11月2日(水)・4日(金)に授業参観日を実施いたしました。来校していただいた保護者の皆様、誠にありがとうございました。)なお、お子様の健康や学習面などで気になることや相談したいことがございましたら、遠慮なくご連絡ください。

11月の生活目標

TPOを意識した生活をしよう <時 場所 場面>

T・・・時を守り P・・・場を清め O・・・礼を正す

とも言い換えられますね。

みなさんは相手の話を「きく」とき、どちらの「きく」ですか？

	意味	英語では？
聞く	ただ単にきく 物音をきく 話し声がきこえる	hear
聴く	積極的に耳を傾ける 注意深くきく 目と心が入っていますね。相手の伝えたいことをしっかりと受け取る意味があります。	listen



これは、TPOの「O」に関わるポイントですね。

ただ単に「聞く」よりも、相手が何を伝えたいのか、考えながら「聴く」ことは、様々な場面で大切です。さらには、「O：場面」を意識して、この場面では「聞く」を使う。この場面では「聴く」を使うというふうに、自分で場面に応じて使い分けられる「力」もつけていってほしいですね。

先生が中学生のころ、英語の聞き取りテストは「hearing：ヒアリング」と言いましたが、現在は「listening：リスニング」に変わっています。ただ単に聞くのではなく、考えながら聴いて解答することが大切になったのかなあ。とも思います。

聴き方名人の「きく」も「聴く」ですね。

T・P・Oを意識して、生活できる、行動できる「力」を11月は伸ばしていきましょう！

《学習への集中を高める時期！》

学校祭も終わり、今月は学習への集中を更に高めていく時期です。先日、第2回統一テストも終わり、3年生は推薦も含め、本格的に受験校を決定する時期となりました。2年生は、高校見学を終え、いよいよ講座学習がスタートしていきます。これからの学習への意識によって、今後の進路が決まってきます。1年生の学習も、これから内容を理解するために繰り返しの学習が欠かせない単元となります。3点固定をしっかりとし、目標を持って学習に励んでいきましょう。

11月の学習目標について

積極的に挙手・発言し、授業を盛り上げよう

話す 自分の意見を進んで発表 教室の隅まで響く声で

聴く 話す人の方を向いて

『聴き方名人』『話し方名人』を意識して授業に参加することができているでしょうか。【他の人の意見と自分の意見を比較しながら聴く】【「なぜ?」「どうして?」を明確にしながら説明する】学び方を変えるだけで、学習効率は飛躍的に向上します。クラス全体で学びの質を高めていきましょう。

11月学習強化期間

期日：11月18日（金）～24日（木）

内容：家庭学習時間チェック

期末テストの時期になりました。上記の期間に、家庭学習時間チェックを行います。各学年から出される目標を達成できるよう、学習を進めましょう。特に、ワークやプリント類の提出物は繰り返し学習しなければ身に付きません。2回目からが点数を上げるための学習です。